



Town Topics

地域の再生・創造に共に取り組む決意  
2015年下妻市新春の集い

新年の幕開けを祝う「2015年下妻市新春の集い」が1月14日、八幡屋で開催され、稲葉市長をはじめ地元選出の国会議員、県議会議員、市議会議員、各種団体や市関連企業の代表者など252人が参加しました。集いは下妻市、下妻市商工会、JA常総ひかりの三者による共催。

集いのあいさつで稲葉市長は、市制施行60周年を節目として将来にわたり持続可能な市政運営をしてきた昨年を「企業誘致が進み、まいてきた種が実を結んできた」と振り返り、「企業誘致による新規財源の確保、雇用の創出等、市内のさまざまな分野における経済波及効果を市内全域に広めていきたい」と抱負を語りました。

また、会場では平成26年叙勲・褒章を受章された10人が紹介され、稲葉市長から記念品が手渡されました。

今年は戦後70年の節目に当たり「地方創生」元年とも位置付けられる年。会場では出席者による積極的なあいさつが交わされました。



参加者全員で飛躍を祈念し万歳三唱

### 青少年の心と体の健康を

青少年健全育成市民大会

青少年を育てる市民の会が1月25日、千代川公民館ホールで、「青少年健全育成市民大会」を開催しました。同会の会員や団体、市内小中学生など104人が一堂に会し、善行青少年表彰や中学生6人による少年の主張、日本オリンピック委員会フェンシングのナショナルコーチを務める江村宏二氏の講演会が行われました。

善行青少年表彰では、小学生5人と中学生2人が受賞。側溝に落ちたおばあちゃんを通学班のメンバー5人で協力して助けたという上妻小学校4年の大島碧流くんは「表彰されてうれしい。これからも困っている人がいたら積極的に助けたい」と笑顔でした。

「奇跡は準備されている」と題した講演会では、「奇跡を起こすために必要なポイント」を熱く語る江村氏。「奇跡は準備されている、といっても何もしなくては起こらない。奇跡が起こるための『気付き』だったり、成長があって初めて奇跡が起こる」と北京五輪のフェンシングで個人銀メダルを獲得した太田雄貴選手の例をあげながら、日頃からの努力の大切さを訴えていました。

2020年の東京五輪代表に可能性を秘める子どもたちは目を輝かせながら江村氏の講演に耳を傾けていました。



(左) 東京五輪誘致時ユニホーム  
(中) ロンドン五輪時ユニホーム(団体・銀メダル獲得)  
(右) 北京五輪時ユニホーム(太田選手が個人銀メダル獲得)

### 下妻特産の梨を生かして交流の輪を広げる

茨城県高等学校家庭クラブ連盟 第62回研究発表大会

県内の高校生が家庭、地域生活に関する研究成果を披露する「家庭クラブ研究発表大会」が1月9日、結城市の市民文化センターアクロスで開かれ、下妻特産の梨を生かした取り組みを発表した下妻二高2年の栗野葵佳さんが成人会長賞に輝きました。

県内6地区の代表8校から生徒6人と2グループが出場し、生徒や教員など約300人を前に、子育て環境の充実、地域の高齢者に向けた健康食の普及や安全対策といった取り組みをスライドを使って発表しました。

栗野さんの発表テーマは「地元の梨を利用して～輪を広げよう～」。祖父母が一生懸命作った梨が規格外となって残ったものを見て、「味には全く問題ないのにもったいない」と感じ、「残った梨を何とかアレンジして食べられないか」と考えたのがきっかけ。友人たちと協力しながら「梨のパウンドケーキ」を作り、地域のお年寄りにも食べてもらおうと「老人ホーム和楽久」を訪れ、交流の輪を広げてきた取り組みを発表しました。

栗野さんの発表に補助員としてスライドを担当した同校2年の仁見真理さんと飯塚みなさんは「スライドを分かりやすくするため写真を工夫した。練習した発表とのタイミングもうまくできた」と笑顔。栗野さんは「落ち着いて発表できた。今後は梨以外の下妻の特産品にも目を向けていきたい」と抱負を語ってくれました。



スライドを使って発表する栗野さん

### ほっとレポライン Hot Repo Line 市民の声

昨年4月に下妻駅前通りにオープンした、世代間交流サロン「コミュニティカフェ・ぶらっとほーむ」をよく利用するという植木佳代子さん(長塚)からの便りを紹介します。

今まで、下妻市の駅前には喫茶店がなくて、待ち合わせやちょっと休憩のような場合に困っていたのですが、「ぶらっとほーむ」ができて、本当に助かりました。

500円のランチや手作りのパウンドケーキなどがあり、ドリンクは100円で一口お菓子がついて、さらにおかわり可能なので、オトク感も満載です。

パウンドケーキには、アイスクリームもついてます。手作りの懐かしい味で、甘過ぎなくて、美味しいですよ。ちなみに300円というお値段でドリンクもついているんです。

私は、仕事の合間に一休みといった感じで立ち寄ることが多いです。働いている店員さんは、いつも笑

### 気軽に“ぶらっと”寄ってみる

顔で、気さくで、話しやすいので、つついおしゃべりに花が咲いてしまいます。

さらに、店内にはレンタルボックスショップがあり、かわいい手作りの小物やおしゃれなバックなども置いてあって、飲食だけではなく、ショッピングも楽しめます。

皆さんもぜひ、「ぶらっとほーむ」に気軽に“ぶらっと”寄ってみてください!



パウンドケーキとコーヒーで、仕事の合間に一休みする植木さん(ぶらっとほーむ店内で)

有料広告欄

有料広告欄